



取扱説明書  
保証書

20-03-02

日本国内専用

一般家庭用

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に必ず本書をよくお読みになり十分ご理解ください。本書には保証書が付いていますので大切に保管してください。本製品は一般家庭用です。業務用などに使用しないでください。

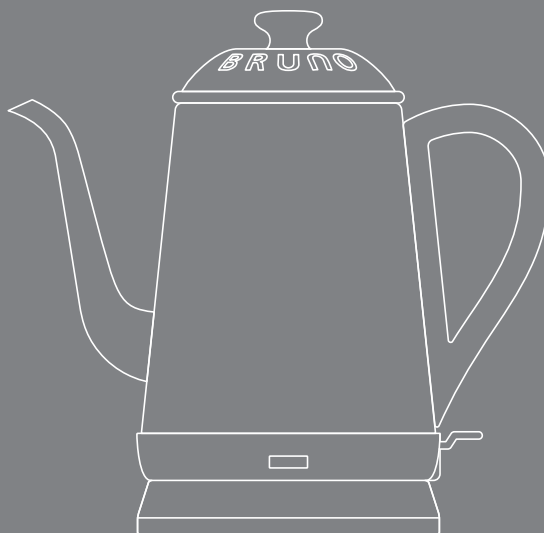
もくじ

ご使用前に必ずお読みください	1
各部の名称	5
ご使用方法	6
故障かな?と思ったら	9
仕様	10
保証書	裏表紙

STAINLESS DAILY KETTLE





ステンレスデイリーケトル

BOE072















安全上のご注意

ここに示している注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。



表示の区分 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示に区分しています。	
	<b>警告</b> 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
	<b>注意</b> 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。
記号の意味 記号は次の意味をあらわしています。	
	<b>必ずすること (強制事項)</b>
	<b>してはいけないこと (禁止事項)</b>
お取り扱いについて	



-  加熱中や加熱後はハンドル以外をさわらない。  
非常に熱くなっており、けが・やけど・転倒の原因になります。
-  落下させたり強い衝撃を与えない。  
故障・感電・発火・火災の原因になります。
-  分解・修理・改造をしない。  
けが・感電・発火の原因になります。
-  子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。  
けが・やけど・感電のおそれがあります。
-  加熱中にふきんなどで注ぎ口をふさがない。  
ふきこぼれたお湯でけが・やけどの原因になります。
-  [MAX]目盛以上に水を入れない。  
ふきこぼれたお湯でけが・やけどの原因になります。
-  電子レンジ・IH調理器・ガス台・電気ヒーターなどで使わない。  
故障・火災の原因になります。
-  水以外のもの(牛乳・酒・瓶・カップなど)を入れない。  
ふきこぼれてけが・やけどの原因になります。また、焦つき・腐食・故障の原因になります。氷を入れると結露が発生して、感電・故障の原因になります。
-  本体や電源ベースを水に浸けたり丸洗いしない。  
感電・故障の原因になります。
-  本体を倒さない。  
お湯が流れ出てやけどの原因になります。また、本体の破損の原因になります。
-  蒸気に手や顔を近づけない。  
やけど・けがの原因になります。
-  フタをあけたまま沸かさない。  
故障・やけどの原因となります。














警告

- 
**フタがしっかりと閉まっていることを確認する。**  
 本体が転倒した時にお湯がこぼれて、けが・やけどの原因になります。
- 
**犬や猫など室内でペットを飼っている場合は、ペットが本体や電源コードを傷めないようにご注意ください。**  
 火災・故障の原因になります。







注意

- 
**内部は常に洗浄して清潔を保つ。**  
 雑菌やカビの繁殖・異臭などの原因となります。
- 
**凍結するおそれのある場所に放置する場合は、必ず本体内部の水を完全に捨てる。**  
 故障の原因になります。
- 
**コンセントに電源プラグを差し込んでいるときは、電源コードをひっかかないよう気をつける。**  
 本体が転倒してやけど・けがのおそれがあります。
- 
**空焚きをしない。必ず本体に水が入っていることを確認してからスイッチを入れる。**  
 故障の原因になります。
- 
**沸騰直後はフタをあけない。**  
 やけどのおそれがあります。
- 
**備長炭などの炭や異物を入れて使用しない。**  
 故障の原因になります。
- 
**接続端子(本体底面)を濡らしたり、本体を水に沈めない。**  
 故障の原因になります。
- 
**加熱中は製品を移動させない。**  
 やけど・けがの原因になります。
- 
**火災報知器や探知機の近くで使用しない。**  
 本体からの水蒸気に反応するおそれがあります。
- 
**お湯を沸かす以外の目的で使用しない。**  
 けが・やけど・故障の原因になります。
- 
**他製品のフタは使用しない。**  
 けが・やけど・故障の原因になります。

#### 電源について













警告

- 
**異常時・故障時には、ただちに使用を中止して電源プラグを抜く。**  
 感電・火災の原因になります。
- 
**電源プラグは根元まで確実に差し込む。**  
 正しく差し込まないと感電・火災の原因になります。
- 
**定格15A・AC100V電源のコンセントを単独で使う。延長コードも定格15Aのものを単独で使う。**  
 延長コード・ふたまた socket などを使って他の器具と併用すると、火災・感電の原因になります。
- 
**注水・お手入れ・持ち運びの際は電源プラグをコンセントから抜く。**  
 感電・ショートして発火する原因になります。






警告

- 
**電源プラグのほこりなどは定期的にとる。**  
 ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふく。
- 
**電源コードが破損、故障した場合はただちに使用を中止する。**  
 販売店または「お客様相談窓口」に電源コードの修理、交換をご依頼ください。
- 
**電源プラグ・電源ケーブルを傷つけない。**  
 発火したり異常動作して、けがをするおそれがあります。破損・加工・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・重い物を載せるなどの行為をしないでください。感電・ショート・火災の原因になります。
- 
**電源ベース中央の電源接続端子にピンなどの金属類を差し込まない。**  
 感電・火災の原因になります。
- 
**ゆるんだり傷んでいるコンセントは使用しない。**  
 感電・火災の原因になります。
- 
**海外では使用しない。**  
 日本国内のAC100V電源以外で使用すると、感電・火災の原因になります。  
 Please use it by the AC 100V only in Japan. Using a different voltage may result in electric shock or fire.
- 
**電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。**  
 感電の原因になります。
- 
**電源ベースを本体にセットしたまま注水しない。**  
 感電の原因になります。
- 
**浴室・屋外・水のかかる場所では使用しない。**  
 漏電による、火災・感電の原因になります。
- 
**専用の電源ベース以外は使用しない。**  
 発火、故障の原因になります。

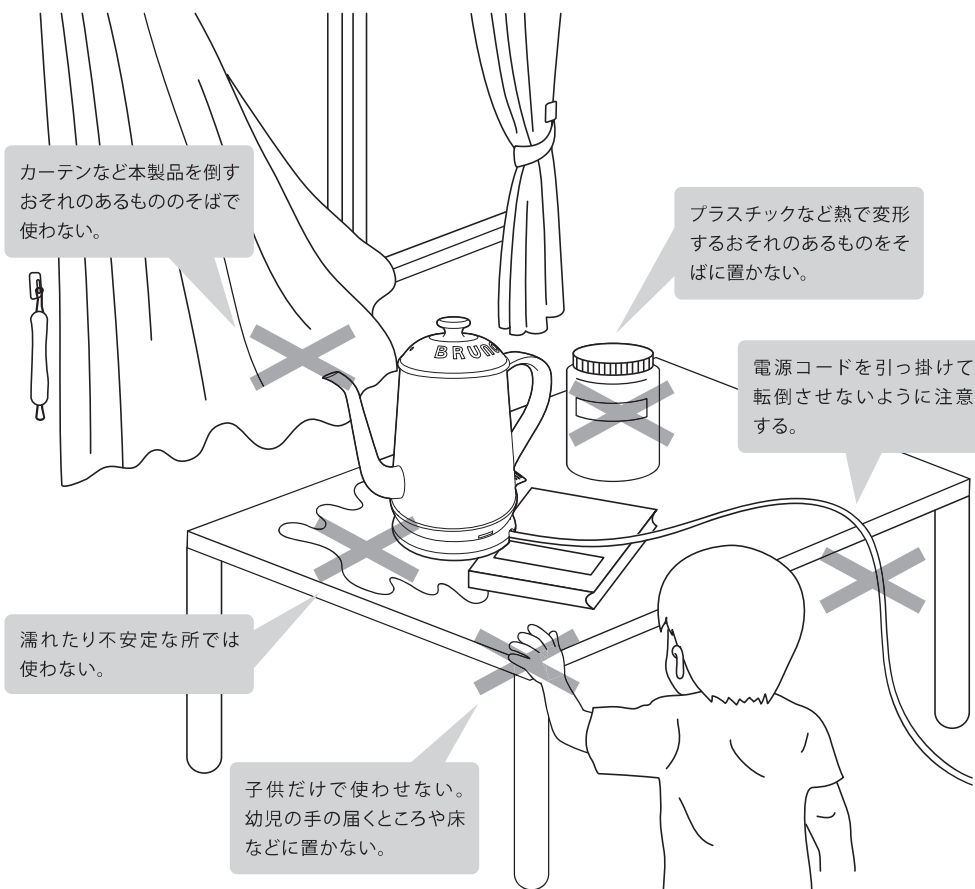


注意

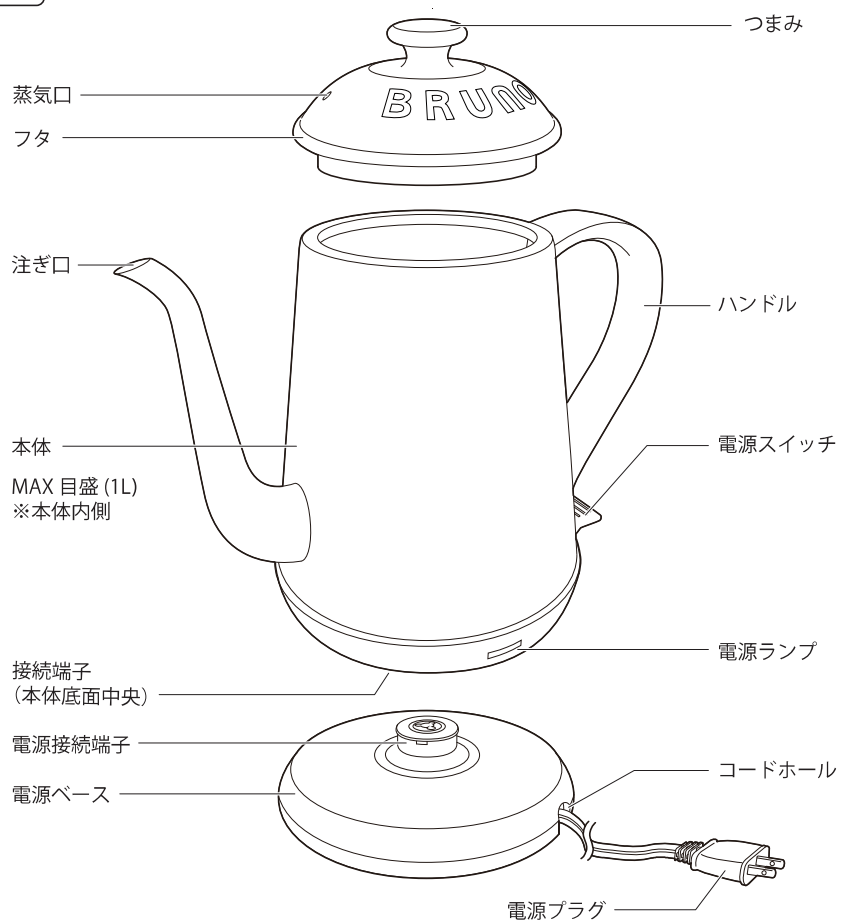
- 
**使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**  
 絶縁劣化・漏電などにより、火災の原因になります。
- 
**コンセントから抜くときは電源ケーブルを持たずに電源プラグを持って抜く。**  
 感電・ショート・発火の原因になります。
- 
**電源プラグを抜くことで運転を停止しない。**  
 感電・故障の原因になります。

### 下記のような場所での使用・保管は避ける

- 直射日光の当たる場所。
- 衣類・カーテン・ふとん・壁・紙類・熱に弱いもののそば。
- 高温多湿になる場所。(車内・浴室など)
- 振動のある場所、不安定な場所、棚の上など高所。
- 火気の近く・熱源のそば。(ストーブ・ガスコンロなど)
- 水のかかる場所。

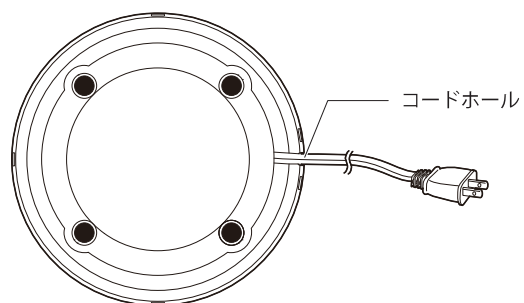


本体



電源コードのセット方法

電源ベース裏のコードホールに電源コードを確実にセットしてください。



使い方

●お使いになる前に

- ・はじめて使用するときには、本体の内側・フタを水かぬるま湯でよくすすいでください。
- ・一度、水を[MAX] (満水) まで入れ、お湯を沸かしてください。お湯が沸いたら、注ぎ口からすべてのお湯を捨ててください。
- ・最初はお湯がにおうことがあります。数回使うと気にならなくなります。気になるときは、2~3回沸とうさせてお湯を捨ててください。

- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かしたときは、水に含まれるミネラル成分が本体内部に付着しやすくなります。
- 水を入れずに空焚きをしないでください。故障の原因になります。
- 水以外を沸かささないでください。ふきこぼれ、故障の原因になります。
- フタがきちんと閉まっていることを確認してください。フタがきちんとしまっていないと注水時にフタがはずれて、熱湯があふれるなど、やけどやけがをするおそれがあります。

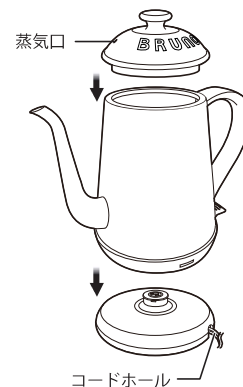
①本体に水を入れてください。

- ※[MAX]目盛より上には入れないでください。沸とう時にふきこぼれることがあります。
- ※本体を電源ベースにセットしたまま水を入れしないでください。感電するおそれがあります。
- ※本体・ハンドル・電源スイッチに水をかけたり、本体底面を濡らしたりしないでください。



②フタを取付けて、本体を電源ベースにセットしてください。

- ※フタをセットするときは蒸気口を注ぎ口側の位置になるようにセットしてください。
- ※電源コードは必ずコードホールを通してください。きちんと通さないと電源コードの厚みで電源ベースが傾きます。
- ※本体底面を電源ベースの電源接続端子に確実にセットしてください。



③プラグをコンセントにしっかり差し込む。

- ※電源ベースは清潔で平らなところに置いてください。
- ※電源ベースにセットする際は、本体が安定していることを確認してから手を離してください。

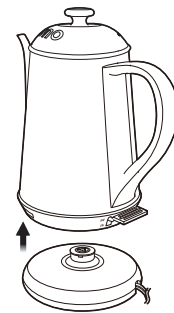
④電源スイッチを「ON(下)」にします。

- ・電源ランプが点灯して加熱が始まります。
- ※加熱中と加熱直後は、本体の金属部は非常に熱くなります。絶対にさわらないように十分お気をつけください。



⑤沸騰すると自動的に電源スイッチが「OFF(上)」になって電源ランプが消灯します。

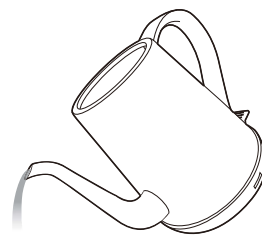
- ・ハンドルを持って電源ベースから本体を取りはずします。
- ※必ずハンドルを持ってください。
- ※沸騰直後に本体のフタを開けないで下さい。やけどのおそれがあります。
- ※本体を電源ベースから取りはずすことで、加熱を中断することができます。
- ※本体を電源ベースから取りはずして加熱を中断した後に、改めて本体を電源ベースにセットしても、自動的に加熱は再開されません。電源スイッチを「ON(下)」にしてください。
- ※本製品には保温機能はありません。



- 使用後しばらくすると、カチンツと音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。
- 空焚き防止機能が働いた場合、ケトル本体が完全に冷えてからでないと使用できなくなります。
- 本製品は、水蒸気を感じてスイッチが切れる仕組みになっています。この水蒸気が水滴となり、本体の底部より垂れることがありますが、これは故障ではありません。また、故障の原因となることもありませんので、安心してご使用ください。

⑥注ぎ口からお湯を注ぎます。

- ※ハンドルを持って本体を傾けて注ぎ口からお湯を注いでください。
- ※お湯を注ぐ際、急に本体を傾けないでください。注ぎ口からお湯が飛び出すおそれがあります。



⑦使用後は電源プラグをコンセントから抜き、残ったお湯を捨てます。

- ご使用後は、水あかの付着をおさえるため、お湯を残さず、本体内部を空にしてください。

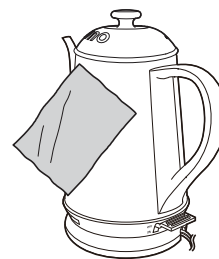


長期間清潔にご使用いただくためには、定期的にお手入れをしてください。

#### 本体外側のお手入れ

本体が冷めるのを待ち、やわらかい布で拭いてください。

がんこな汚れにはぬらした布に中性洗剤を含ませてこすり、拭き取ってください。



- 必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めるのを待ってからお手入れをしてください。
- 本体と電源ベースを水に浸けることは絶対におやめください。故障の原因になります。
- 磨き粉や金属タワシ、漂白剤などを使用しないでください。傷がついたり変色したりするおそれがあります。
- 本体内側の汚れ(白い浮遊物、虹色などの変色、白いはん点、赤さび状のはん点など)は、衛生上問題ありませんので、ご安心ください。

#### 通常のお手入れ

水でよくすすいだ後、乾いたふきんなどでしっかりと拭いてください。

#### ●汚れが落ちにくい場合

1. 水を[MAX](満水)まで入れ、その中にクエン酸(15g程度)を入れて、かき混ぜます。
2. フタを閉めて沸とうさせ、その後、約1時間放置します。
3. お湯を捨て、十分にすすぎます。
4. クエン酸のにおいが気になる場合は、水を入れて、再沸とうさせ、お湯を捨ててください。

- 内側底部のステンレス部分をお手入れする際は、柔らかいスポンジをお使いください。また、ステンレス部分は強くこすらないでください。表面に傷がつくおそれがあります。

症状	チェック内容	対処方法
お湯が沸かない 電源ランプが点灯しない。	▶ 電源プラグはAC100Vコンセントに正しく差し込まれていますか？	▶ 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	▶ 電源スイッチはON(下) になっていますか？	▶ P7を参照して対処してください。
	▶ 本体は電源ベースの電源端子に正しく接続されていますか？	▶ P5を参照して対処してください。
	▶ 水は入っていますか？	▶ P6を参照して対処してください。
	▶ 空焚き防止の安全装置が働いていませんか？	▶ P7を参照して対処してください。
沸とうしても電源が切れない。	▶ フタは閉まっていますか？	▶ P6を参照して対処してください。
使用中、本体から「カチカチ」と音がする。	▶ 金属部分の熱による膨張・収縮による音なので故障ではありません。	
お湯に白いものが浮く。 ステンレス面に汚れがつく。	▶ ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を使うと、ミネラル分が結晶になって白く見えることがあります。害はありません。お手入れ方法はP8を参照してください。	
お湯がふきこぼれる。 したたる。	▶ [MAX]目盛以上に水を入れていませんか？	▶ [MAX]目盛より下に水を入れてください。
	▶ 水以外(牛乳・酒など)を加熱していませんか？	▶ 水以外を加熱しないでください。

※上記に従って対処しても改善しない場合はお客様相談窓口にお問い合わせください。

### ●長期で使用する製品の定期点検を！



#### 愛情点検

- 電源スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。
- コードが傷ついたり、電源プラグや電源コードを動かすと運転が止まることもある。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- ランプが点灯しない。
- その他の異常、故障がある。

#### ご使用中止

故障や事故の防止のため使用を中止して、販売店またはお客様相談窓口にて点検・修理をご相談ください。  
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	1000W
容量	MAX 1.0L
ケーブル長	70cm
サイズ	W240×H240×D135 (mm) (電源ベース含む)
重量	約 718 g (電源ベース含む)
材質	本体：ステンレス鋼 / ハンドル・フタつまみ：ポリプロピレン 電源ベース：ポリプロピレン
生産国	中国

※製品の仕様・デザインは予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

# 保証書

## 修理のご依頼にあたって

修理を依頼される前に「故障かなと思ったら」をご参照ください。それでも症状が改善しない場合は保証書に必要な事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。取扱説明書・本体表示などの注意書きにしたがった状態で、保証期間内に故障した場合は無料修理いたします。ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合にはお客様相談窓口にご相談ください。

## 修理規定

- 使用方法の誤り・乱用・不当な修理・改造・分解掃除による故障・天災・火災・保存上の不備による故障および損傷の修理・修復につきましては保証期間内でも有料となります。
- 保証対象外の修理品の運賃など諸掛かり費用はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ年月日の記入またはレシート・配送伝票がない場合、またはお買い上げの日から1年以上経過している場合は有料で修理させていただきます。
- 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷については保証の対象とはなりません。
- 本保証は日本国内のみにおいて有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行する者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- ご記入いただいた保証書(個人情報)は、本製品の修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

**BRUNO株式会社(ブルーノカブシキガイシャ)**

お客様相談窓口： **03-5446-9511**

受付時間 10:00～17:00 (土日、祝日は除く)